

臨地実習（プライマリ・ケアNP）

[実習] 通年 選択 180時間 4単位

【担当者名】○塚本 容子 [yokot88@hoku-iryo-u.ac.jp]
石角 鈴華 [ishizumi-re@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

高度実践看護師であるNPとしての能力を養うための実習を行う。身体的、社会的に複雑な課題を抱える患者を包括的にアセスメントすることを目的とする。ヘルスアセスメント・ヘルスプロモーション・疾病予防に焦点を当てて行う。その中で、特に臨床推論を用いた鑑別診断及びフィジカルイグザミネーションのスキルを向上を目標とする。

【学修目標】

1. 自身の課題を明確にしながら、身体的・社会的に複雑な課題を抱える患者を包括的にアセスメントできる
2. 地域住民に対して、特定検診や人間ドックを通じて包括的なヘルスアセスメントを実施することができる
3. ヘルスアセスメントの結果から、臨床推論を用いて診断までのプロセスを実施することができる

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	1. 実習課題	既習の講義・演習、及び自身の実務経験に基づいて実習課題を明確にする。 実習日程は課題達成状況と施設の状況により適宜検討するが、期間は4週間から6週間とする。実習期間中は必ず帰校日を設け、事例検討を行うこととする。	塚本 石角
	2. 実習方法	1) 学生は実習課題を明確にした上で実習計画書を作成する 2) 実習計画書をもとに実習施設側の指導者と打ち合わせを行い、実習目標および倫理的配慮について確認する 3) 終了後は、指導教員とともに実践の振り返りを行い、課題レポートを作成する	塚本 石角
	3. 実習内容・レポート	実習の内容は、実習目標到達を目指して以下の項目に焦点をおいて実施し、実施した内容をレポートとしてまとめる。 1) 患者を受け持ち、包括的アセスメントを実施し、治療計画を立案する 2) 臨床推論に関して、事例を基に展開する	塚本 石角
	4. 実習場所	北海道医療大学病院	塚本 石角
	5. 実習期間	実習日程は課題達成状況と施設の状況により適宜検討するが、期間は4週間から6週間とする。実習期間中は必ず帰校日を設け、事例検討を行うこととする。	塚本 石角

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

課題の達成状況50%、ケースレポート50%で総合的に評価する

【学修の準備】

自身の実習課題を明確にした上で、実習計画を立てて臨地実習に臨む